小6 中学受験 算数 はってん こたえ　名前 ＿＿＿＿＿＿＿＿

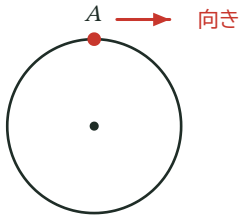
点の移動とグラフ

＿＿＿月＿＿＿日

1 円周や辺の上を動く点 発展

次の問いに答えなさい。

□ (1) 図の円の周の上を、点PとQが、同じ点Aから、同時に同じ向き(矢印の向き)に動き出します。Pは8秒で、Qは24秒で、円を1周します。出発してから、はじめてPとQが、円の中心をはさんで反対がわ(直径の両はし)にくるのは、何秒後ですか。

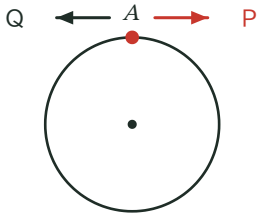


$360 \div 8 = 45$　$360 \div 24 = 15$　$45 - 15 = 30$　$180 \div 30 = 6$
答え 6秒後

2 2点の動き(辺の上・円周上) 発展

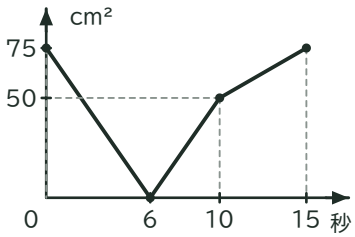
次の問いに答えなさい。

□ (1) 図の円の周の上を、点PとQが、同じ点Aから、同時に反対の向き(矢印の向き)に動き出します。Pは15秒で、Qは60秒で、円を1周します。PとQが、円の中心をはさんで反対がわ(直径の両はし)にくるのは、出発してから2回目に、何秒後ですか。



$360 \div 15 = 24$　$360 \div 60 = 6$　$24 + 6 = 30$
$180 + 360 = 540$　$540 \div 30 = 18$　答え 18秒後(1回目は2人で合わせて180°、2回目はさらに1周の360°進んだとき)

□ (2) 長方形ABCDの辺BC上を、点PはBからCへ、点QはCからBへ、それぞれ一定の速さで、同時に出発して動きます(着いたら止まります)。点Pのほうが速く、BC=30cmです。グラフは、三角形APQの面積と、出発してからの時間の関係です。点P、Qの速さは、それぞれ毎秒何cmですか。



$30 \div 10 = 3$　$30 \div 15 = 2$　答え P 毎秒3cm、Q 毎秒2cm(グラフの折れ目の10秒でPがCに、15秒でQがBに着く)

できた ＿＿＿ / 3問

学校・家庭・塾・教室での印刷と配布は自由です。ウェブへの掲載・販売はできません。

chiritsumo-drill.com
ほかの プリントは こちら